

少年自然の家 一泊体験

2018年8月25・26日

内容

四日市市水沢町にある少年自然の家に一泊行事に行きました。

< 1日目 >

- ・電車と路線バスで水沢まで移動
- ・田んぼの楽校（がっこう）の前田校長先生らのご指導で「カカシづくり体験」
- ・少年自然の家のふれあいの森でネイチャービンゴ
- ・野外炊飯（やきそば、竹飯ごう、白玉だんご）

< 2日目 >

- ・ラジオ体操
- ・里山保全活動
- ・四日市大学エネルギー環境教育研究会の戸田和男先生と一緒に湯の山温泉駅まで徒歩で自然観察
- ・電車で移動

【参加者のようす】

普段の活動ではあまり交流できなかったお友達ともいろいろ話したりできてみんなの絆が深まったようです。カカシづくり体験では、カカシの顔を書くのに悩んでいるようでしたが、出来上がったカカシは、一人一人違った表情で、とっても味のあるカカシがずらりと並びました。

自然観察をしながらの帰路は2時間を歩けるのか、列が長くなるんじゃないかと不安はありましたが全員が最後まで歩けました。

また、何かあれば声掛けをしてみんなで対応したりと異年齢のグループの良さが出ました。

【感想、気づいたこと、考えたこと】

初めての一泊行事に参加ということで、いろいろわからない事や不安な事もあったのですが、大きなケガもなく無事終わってほっとしました。息子は1年生なりにみんなについていってなんとか出来たことは嬉しかったです。自然体験活動のネイチャービンゴでは、お題がそのものズバリではないところが面白かったなあと思いました。みんなで「青いものってなんだ？」とか話し合いながら探していくのが良かったと思います。こういう時にみんなが発言するのもこのクラブの良い所だと思います。

1日目







2日目



